

平成21年度 第37回全国高等学校選抜卓球大会

(注)本要項はあくまでも参考としてください。実際の手続き等は正式な大会要項にてご確認ください。

主催 (財) 日本卓球協会・(財) 全国高等学校体育連盟
 共催 福島県高等学校体育連盟
 後援 文部科学省、福島県、福島県教育委員会、郡山市、郡山市教育委員会、
 (財) 福島県体育協会
 主管 (財) 全国高等学校体育連盟卓球専門部、福島県卓球協会、郡山市卓球協会、
 福島県高等学校体育連盟卓球専門部

(1) 期 日 ①開会式 平成22年3月26日(金) 12:30～
 ②競技 平成22年3月26日(金)～28日(日)
 ③閉会式 平成22年3月28日(日) 競技終了後
 (2) 会 場 郡山総合体育館
 〒963-8016 福島県郡山市豊田町3-10 TEL:024-934-1500

(3) 競技種目 ①男子学校対抗 ②女子学校対抗
 ③男子シングルス(2部) ④女子シングルス(2部)

(4) 競技日程 第1日目 3月26日(金)
 12:30～ 開会式
 14:00～ 男女学校対抗 予選リーグ第1試合
 男子シングルス 予選リーグ第1試合
 第2日目 3月27日(土)
 9:00～ 男女学校対抗 予選リーグ第2～3試合
 男女シングルス 予選リーグ第2～3試合
 第3日目 3月28日(日)
 9:00～ 男女学校対抗 準々決勝～決勝
 男女シングルス 準々決勝～決勝
 16:00～ 閉会式(競技終了後)

(5) 競技規則 (1) 現行の日本卓球ルールを適用する。
 (2) 選手は、(財) 日本卓球協会発行の平成21年度ゼッケンを背中につけること。
 ベンチ入りする監督については、監督証(日本卓球協会発行の平成21年度監督
 ワッペン)を左袖につけること。
 (3) 競技用ユニホームは、(財) 日本卓球協会公認マークのついたものとし、明らかに
 異なった色のものを2着以上持参すること。
 (4) 男女シングルス(2部)のアドバイザーのベンチ入りを以下の条件で認める。
 ①アドバイザーは、1名とする。
 ②アドバイザーの資格は大会申込時にエントリーされた当該校の監督・選手に限る。
 ③アドバイザーは試合開始時に選手と共に入場する。ただし、試合途中でコート
 を離れてもよいが、以後そのコートには復帰できない。
 (5) 男女シングルス(2部)の予選リーグにおいてはタイムアウト制を採用しない。
 (6) 部旗の掲示は、200cm(ヨ)×150(タ)cm以内のものを1校1枚とする。
 (7) 接着剤の使用は、指定された場所のみで認める。なお、接着剤の検査を実施する
 ことがある。

(6) 競技方法 (1) 全種目11本5ゲームマッチで、予選リーグ・決勝トーナメント方式とする。
 (2) 学校対抗(団体戦)について
 ① 3～4チームによる予選リーグを行い、各リーグ1位校が決勝トーナメントに
 進出する。
 ② 試合順序は次の通りとする。

順	序	1	2	3	4	5
対	戦	S	S	D	S	S

3番のD(ダブルス)は、1番、2番のS(シングルス)に出場した選手同士
 で組むことはできない。なお、S(シングルス)はすべて異なる選手とする。

③ 選手登録人数は4名以上7名以内とし、補欠は認めない。ただし、外国籍選手
 は2名以内とする。外国籍選手は、1試合につき1名が1度のみ(S・Dを問わず)
 出場できる。

④勝敗は3試合先取で決する。決勝トーナメントより2台を使用する。

(3)シングルス(2部)

①3名による予選リーグを行い、各リーグ1位の選手が決勝トーナメントに進出する。

(4)審判について

①学校対抗については、双方のチームの帯同審判員が副審を行う。

②シングルス(2部)の予選リーグにおいて試合のない選手が副審を行う。

(7)使用球および使用卓球台等

①使用球は、JTТА公認球；40mm白球とする。

②使用卓球台は(財)日本卓球協会公認で色はブルーとする。

(8)参加資格

(1)選手は学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。

(2)選手は、各都道府県高等学校体育連盟に加盟している生徒で、当該競技要項により全国大会の参加資格を得たものに限る。

(3)学校対抗は、最高学年を除いてチーム編成をしなければならない。すなわち平成平成21年4月2日を起算とし、満18歳未満の者であること。

(4)チームの編成においては、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。

(5)統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。

(6)転校後6か月未満の者は参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる)ただし、一家転住等やむを得ない場合は、各ブロック高等学校体育連盟会長・各都道府県高等学校体育連盟会長の許可があればこの限りではない。

(7)外国籍選手の出場については、(財)全国高等学校体育連盟の規定による。

(よってシングルス(2部)には出場できない。)

(8)出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校の学校長の承認を必要とする。

(9)選手は当該年度に(財)日本卓球協会に登録されたものであること。

(10)学校対抗の選手変更については以下の条件で認めることがある。

病気等によりやむを得ない場合は、所定の用紙に必要事項を記入し(学校長印、顧問印が必要)診断書を添え、監督会議までに競技運営委員長へ届け出て、承認を得るものとする。

(11)参加資格の特例

①上記(1)、(2)に定める生徒以外で、当該競技要項により大会参加資格を満たすと判断され、都道府県高等学校体育連盟が認めた生徒について、別途に定める規定に従い大会参加を認める。

②上記(3)については、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、学校対抗においては2回限りとする。

【大会参加資格の別途に定める規定】

1 学校教育法第82条の2、83条の学校に在籍し、都道府県高等学校体育連盟の大会参加を認められた生徒であること。

2 以下の条件を具備すること。

(1)大会参加を認める条件

①(財)全国高等学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。

②参加を希望している専修学校および各種学校にあたっては、年齢・修業年限ともに高等学校と一致していること。また、連携校の生徒による混成は認めない。

③各学校にあつては、都道府県高等学校体育連盟の予選会から出場が認められ、

全国大会への出場条件が満たされていること。

④各学校にあつては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間が高等学校に比べ著しく均衡を失しておらず、運営が適切であること。

(2) 大会参加に際して守るべき条件

①全国高等学校総合体育大会開催基準要項を遵守し、競技種目・大会申し合わせ事項等に従うとともに大会の円滑な運営に協力すること。

②大会参加に際しては、当該校の教職員が引申するとともに、万一の事故の発生に備えて損害保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。

③大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。

(9) 引率・監督 (1) 引率責任者は、学校対抗の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。

(2) 監督は、校長の認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入し、その証明書を添付した「外部指導者申請書」を大会参加申込時に提出することを条件とする。

(10) 参加制限 (1) 学校対抗（団体戦） 男女各56チーム
北海道：（男3・女2） 東北：（男6・女7） 関東：（男10・女9）
北信越：（男5・女5） 東海：（男5・女6） 近畿：（男6・女6）
中国：（男5・女5） 四国：（男3・女3） 九州：（男7・女7） 開催県（男1・女1）
前年度優勝校・準優勝校は推薦出場（男女各1） 希望枠（男女各3）
開催県増（男女各1）

(2) シングルス（2部） 各都道府県 男女各1名、開催県男女各1名

①各都道府県予選会の学校対抗で1・2位になった学校及び本大会への出場権を有する学校からは出場できない。

②過去において、下記の大会に出場したり、エントリーした者は出場できない。

ア 全国高等学校選抜卓球大会（学校対抗・シングルス）

イ 全国高等学校総合体育大会卓球競技（学校対抗・個人戦）

ウ 国民体育大会

エ 全日本卓球選手権大会（一般・ジュニア・ダブルス）

(11) 申込方法 ①全国高体連卓球専門部ホームページより「申し込み用紙(Excel)」をダウンロードし、必要事項を入力する。入力後、印刷された申し込み用紙に押印し、下記申し込み先【A】【B】に一部ずつ書留郵便で送付すること。1部は、必ず該当の学校に保管すること。また、下記申し込み先【B】のメールアドレスに申し込みデータを送信すること。

②各ブロックの責任者は、学校対抗のブロック予選の順位を【A】【B】にそれぞれ送付すること。

③申込期限 平成22年2月15日（月）必着

④申し込み先

【A】〒445-0847 愛知県西尾市亀沢町300 鶴城丘高等学校内

全国高等学校体育連盟卓球専門部事務局長 坂部 忠彦様宛

TEL: (0563) 57-5165、FAX (0563) 54-6962

【B】〒963-8862 福島県郡山市菜根5-6-7 福島県立郡山商業高等学校内

福島県高等学校体育連盟卓球専門部 委員長 武田和久 様宛

TEL: (024) 922-0724、FAX (024) 922-5059

※個人情報の取り扱いに関して

大会参加に際して提供される個人情報は本大会活動に利用するものとし、それ以外の目的に利用することはありません。

- (12) 参加料 (1) 参加料 ①学校対抗 1チーム 23,000円
②シングルス(2部) 1名 2,500円
(2) 納入方法 ①参加校ごとに指定口座へ振込むこと。
②振込先指定銀行 未定
③振り込み依頼人の名称は、下記のように学校名と男女の別を明記すること。(例)「郡山総合高校 男子」「郡山総合 男女」
(3) 振込期限 平成22年2月15日(月)
- (13) 表彰 (1) 学校対抗 ①第1位から第5位(ベスト8)まで表彰する。
②優勝チームの1名に殊勲賞を授与する。
③準優勝チームの1名に敢闘賞を授与する。
(2) シングルス(2部) 第1位から第5位(ベスト8)までを表彰する。
(3) 前年度優勝校にはレプリカを授与する。
- (14) 組合せ (1) 学校対抗は参加校の監督・主将による公開抽選において行う。
(2) シングルス(2部)は全国高等学校体育連盟卓球専門部による抽選において行う。
- (15) 宿泊 別紙宿泊要項による。
- (16) 諸会議 (1) 全国理事会 3月25日(木) 15:00～ 郡山総合体育館・会議室
(2) 学校対抗抽選会 3月26日(金) 9:00～ 郡山総合体育館・サブアリーナ
(3) 監督会議 3月26日(金) 10:30～ 郡山総合体育館・剣道場
- (17) 連絡事項 ①プログラムの無料配布は、下記の通りとする。
1. 各都道府県監督 1部
2. 学校対抗各出場校 3部
3. 個人戦出場校 1部
②競技中の疾病・傷害での応急措置は主催者側の負担とするが、その後の責任は負わない。なお、参加選手・役員は健康保険証を持参すること。
③引率責任者は、選手の行動に対して全ての責任を負うものとする。選手は高校生の本分を十分自覚して行動すること。
④開会式の服装はユニフォームとする。
⑤練習会場及び日程については、大会本部から事前に連絡する。
⑥申し込み不備による問い合わせの諸経費は当該都道府県の負担とする。
⑦学校対抗(団体戦)参加校は1名の帯同審判員を同行させ、申込用紙に帯同審判員名を記入すること。ただし、やむを得ない場合は、登録選手と重複してもよい。また、帯同審判員の資格については、「(8)参加資格」に準ずる。
⑧シングルス(2部)に出場する学校は帯同審判員の必要はない。